

2024(令和 6)年度

# 九州共立大学大学院 経済・経営学研究科 募集要項



研究科名：経済・経営学研究科  
Graduate School of Economics and Business Administration

専攻名：経済・経営学専攻  
Major in Economics and Business Administration

学位名：修士（経済学）  
Master of Economics

## 目 次

1. 経済・経営学研究科の三つの方針	
(1) 《入学者受け入れ方針(AP：アドミッション・ポリシー)》	2
(2) 《教育課程編成・実施の方針(CP：カリキュラム・ポリシー)》	2
(3) 《修了認定・学位授与の方針(DP：ディプロマ・ポリシー)》	4
2. 入学試験概要	
(1) 募集定員	5
(2) 入試日程	5
(3) 入学者の選抜方法	5
3. 出願について	
(1) 出願資格	6
(2) 資格審査について	7
(3) 出願手続き	8
(4) 書類提出先・方法について	9
(5) 出願手続きについての注意	9
4. 試験について	
(1) 試験会場	9
(2) 試験時間	9
(3) 受験上の注意	9
(4) Q&A	10
5. 試験後	
(1) 合格発表	10
(2) 入学手続き	11

## 1. 経済・経営学研究科の三つの方針

※以下は、令和5年度の内容です。令和6年度の三つの方針につきましては、本学HPでご確認ください。

### (1) 《入学者受け入れ方針(AP:アドミッション・ポリシー)》

経済・経営学研究科は、修了認定・学位授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に基づき、国内外で活躍できる高度な専門知識などについて修得する。入学者には次のような学力を有した人材を求める。

#### 【知識・技能】

大学院での学修に必要な経済・経営学に関する基礎的な知識・技能を身につけており、専門的知識・技能を身につけようとする意欲を有する。

#### 【思考力・判断力・表現力】

経済・経営学の専門的知識を用いて、実社会の多様な課題に対して多面的・論理的に考え、その考えた内容をわかりやすく説明しようという意欲を有する。

#### 【主体性・協働性・倫理性】

高い倫理性を備え、自己の判断と責任をもって行動し、自ら進んで他者と協働して経済の発展および社会の活性化に貢献する強い意欲がある。

### (2) 《教育課程編成・実施の方針(CP:カリキュラム・ポリシー)》

経済・経営学研究科は、修了認定・学位授与方針(DP)に定める人材を育成するために、専門教育科目、修了研究科目を体系的に編成し、科目を配置する。教育内容、教育方法、教育評価については、以下のとおり方針を定める。

#### 【教育内容】

- 1) 専門教育科目の必修の導入科目として、経済・経営学の基礎的な理論を修得する「経済・経営学研究概論A」(1年次前期)および「経済・経営学研究概論B」(1年次前期)を配置する。この2科目では、ミクロ経済学およびマクロ経済学の基礎的な経済学等に関する理論を含め、経済・経営学に関する理論について幅広く学修する。
- 2) 専門教育科目の選択科目として、経済・経営学に関する幅広い専門知識に基づいて国内外の経済社会が直面する問題を正しく認識し、理論的に解明できる能力を涵養するため、汎用性の高い研究領域、具体的には、「金融・会計」、「公共マネジメント」、「経営管理」および「国際経済・経営」の領域の「特論」科目を配置する。
- 3) 修了研究科目は、すべて必修科目である。「修士論文作成指導」(1年次前期)という本研究科独自の科目のほか、受講者が自ら選択した研究分野についての専門性を深める観点から演習方式での専門教育を実践し、最終的な研究成果としての修士論文の執筆・完成に向けた計画的な指導を行うために「修了研究Ⅰ」(1年次前期)、「修了研究Ⅱ」(1年次後期)、「修了研究Ⅲ」(2年次前期)、「修了研究Ⅳ」(2年次後期)を配置する。このうち、「修士論

文作成指導」では、経済学や経営学の研究論文を通して、研究に必要な文献検索、調査、データ処理等の手法を修得し、論文の書き方やプレゼンテーション・スキルの基礎を固める。併せて研究倫理についても学ぶ。「修了研究Ⅰ～Ⅳ」では、希望する研究領域の指導教員の下、最新の研究動向から研究の意義と目的を見出し、研究計画に基づいた調査を行い、最終的に修士論文を仕上げる過程を修得する。

#### 【教育方法】

- 1) 講義科目、演習科目はアクティブラーニングを取り入れ、双方向型の授業を実施し、以下の①～③を学修することで、課題探求能力、課題解決能力を系統的・段階的に育成する。
  - ①専門教育科目の「経済・経営学研究概論 A」および「経済・経営学研究概論 B」においては、能動的な自己学習を積極的に取り入れながら、経済・経営学に関する基礎的な知識・技能を修得する。
  - ②専門教育科目の「特論」科目においては、学生間のディスカッション、または、学生と教員とのディスカッションを取り入れて、知識の獲得だけでなく、問題解決のための思考力を培う。科目によっては、ディスカッションの他に、ミニツツペーパーや学生のプレゼンテーションに基づく討議等も併用する。
  - ③修了研究科目では、先行研究の整理等を通じて、問題との出会い、解決すべき課題の発見を促し、学生と教員のディスカッション、ならびに学生の能動的な調査・研究を行う。
- 2) 修了時に修士(経済学)に相応しい汎用性の高い見識と学問的理解を備えられるように、講義科目である「特論」では、経済学部での講義内容の高度化・深化に重きを置く。修了研究科目では、最新の研究も踏まえつつ、先行研究を丁寧に整理するとともに、必要に応じて聞き取り調査などを実施することにより、現実社会における課題を的確に抽出する一方、自らの研究テーマとしての課題設定を主体的に探求し、経済学もしくは経営学の枠組みで論考する能力を身につけさせる。そのため、授業時間外においても学生と密接に関わり、個別指導を実施する。

上記 1) ～2) の科目の学修を通して、高度な専門性と知識・スキルを有し、課題探求能力および課題解決能力を備えた人材を育成する。

#### 【教育評価】

- 1) 各授業は、シラバスに基づいた到達目標に対応した評価方法を導入し、厳格な成績評価によって単位を付与する。
- 2) 2年間の学修成果は、修了研究(必修)によって行い、総合的に評価する。

### (3) ≪修了認定・学位授与の方針(DP：ディプロマ・ポリシー)≫

経済・経営学研究科は、経済・経営学における自身の専門分野を基軸に、修士(経済学)に相応しい優れた研究能力と高度な専門的知識を素養として、国内外の社会の発展に貢献できる人材を育成することを目指す。この基本理念を基に、以下を満たした学生に修了を認定し、学位を授与する。

#### 【知識・技能】

経済・経営学における自身の専門分野の理論的な学問体系の基礎を理解し、当該専門分野の専門知識と技能を身につけている。

#### 【思考力・判断力・表現力】

専門分野の知識・技能を用いて、国内外の社会の発展に貢献できる人材として、経済社会の諸問題に対する課題探求能力、課題解決能力を有するとともに適切な企画・計画力、的確な判断力とそれらを実践できる力を身につけている。また、専門性の高い理論を修得し、知識基盤社会における多様な課題や解決策を見いだすための指導・教育に寄与する能力を身につけている。

#### 【主体性・協働性・倫理性】

専門性を併せ持った経済・生産活動の担い手として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身につけている。また、社会の一員として、自ら進んで他者と協働して経済の発展と社会への貢献に寄与できる力を身につけている。

## 2. 入学試験概要

### (1) 募集定員

経済・経営学研究科経済・経営学専攻 定員 5人

### (2) 入試日程

入試区分	出願期間	選考日(試験日)	合格発表日	入学金・学納金納入期限
I期	12月1日(金)～12月12日(火) (出願書類は最終日の16:00までに必着)	12月16日(土) (9:10集合)	12月22日(金)	1月12日(金)
II期	2月1日(木)～2月8日(木) (出願書類は最終日の16:00までに必着)	2月15日(木) (9:10集合)	2月22日(木)	3月1日(金)

### (3) 入学者の選抜方法

以下の方法を併用して入学者の選抜を行います。

#### 1) 書類審査

自己紹介書(ボランティア活動等含む)、研究計画書、成績証明書を用いて評価します。

#### 2) 学力試験

##### ・経済学および経営学基礎問題(60分)

経済学および経営学の基礎問題として出題し、出題問題の中から2問を選択解答します。

##### ・英文和訳問題(60分)

2問出題し、1問を選択解答する(英語辞書持ち込み可能。電子辞書も可。)

ただし、英検準1級以上もしくはTOEIC785点以上のスコアを入学試験の時点で取得した者については、英文和訳問題の試験を免除することが可能となります。

※日本の四年制大学出身(卒業もしくは卒業見込み)ではない外国人留学生については、日本語能力試験のN1レベル相当の日本語能力を求めます。

#### 3) 面接試験

将来についての構想、学修の意識・意欲、大学院在学中の学生生活などについて評価します。

### 3. 出願について

#### (1) 出願資格

次の各号のいずれかの条件に該当する者

- 1) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 83 条に規定する大学を卒業した者及び 2024 年 3 月までに卒業見込みの者
- 2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2024 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
- 3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- 4) 我が国において、外国の学校が行う通信教育における授業科目を履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- 5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- 6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月までに授与される見込みの者
- 7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- 8) 文部科学大臣の指定した者
- 9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定(飛び級入学)により他の大学院に入学した者であって、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者(日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学したなどの条件を満たす者)(注)
- 10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者(短期大学, 高等専門学校, 専修学校, 各種学校の卒業生, その他の教育施設の修了者であるなどの条件を満たす者)(注)

(注)上記 9)、10) に該当する者については、事前に受験資格の審査を行います。詳細については、次頁を確認してください。

## (2) 資格審査について

p.6 の出願資格 9)・10) に該当し出願を希望する者は、受験資格の審査を行うので、指定の期間内に書類を提出してください。審査の結果は、本人宛に通知します。

審査の結果、受験資格有りとな認められた者は、インターネット出願を行い、入学検定料を納入してください。

提出書類の作成にあたって、まずは入試広報課へお問い合わせください。

◇ 提出書類：資格審査に必要な書類(◆出願資格 9 および 10 の志願者へ を参照のこと)

◇ 提出期間：Ⅰ期 11月6日(月)～11月27日(月)

Ⅱ期 1月6日(土)～1月19日(金)

◇ 提出先：九州共立大学 入試広報課

〒807-8585 福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8 TEL：093-693-3305

【郵送の場合】〈簡易書留〉とし、締切日(16:00 必着)までに届くように郵送してください。

【持参の場合】受付時間は9:00～16:00(土曜日は12:00)です。第2・第4土曜日、日曜日・祝日は受付いたしません。

### ◆出願資格 9) の志願者へ

条件：日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学した者

提出書類：①入学選考志願書・写真(本学所定用紙)

※「志願書」履歴書(学歴・職歴)について

- ・職歴がある者は詳しく記入してください。
- ・業績(著書・研究論文・学会発表・特許・専門性に係る資格・実務経験等)がある者は記入してください。
- ・資格保有者は、その証明書の写しを添付してください。

②研究計画書

- ・同封する本学所定の様式により作成してください。

③自己紹介書

- ・同封する本学所定の様式により作成してください。

※記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。

④健康診断書

- ・出願3ヶ月以内に受診し、同封の健康診断書にて医師が作成したものを提出してください。

⑤出身大学の成績証明書と在籍期間及び退学年月日が記載された証明書

⑥入学年月日が記載された出身大学院の証明書

### ◆出願資格 10) の志願者へ

条件：短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者であること。

提出書類：①～④は上記「出願資格9)」と同じ

⑤最終学歴の成績証明書

⑥最終学歴の卒業または修了証明書

### (3) 出願手続き

#### 【入学選考志願書】

本学 HP より『インターネット出願』サイトにアクセスして必要事項を入力してください。  
受験料を納入すると入学選考志願書が出力できます。

※入学選考志願書は提出する必要はありません。確認用控えとしてご使用ください。

こちらからもアクセスできます。→



※顔写真をデータで添付しますので写真データの準備をお願いします。

(インターネット出願のサイトは、本学 HP に出願期間になるとオープンします。)

#### \*受験料：28,000 円

(支払方法を選び支払いを行ってください。)

※一旦納入された受験料は、一切返還いたしません。

●志願者は、以下の書類一式を各自用意した封筒を使用し、郵送(持参)してください。

- ① 研究計画書
  - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
  - ・ワードで作成の場合は、本学 HP より『入試情報\_選抜区分』にアクセスし、ダウンロードしたものを利用してください。
  - ・修士課程における研究計画とともに卒業研究に関する事項があるのでご記入ください。※希望する指導教員と研究計画書について相談の上、作成してください。
- ② 自己紹介書
  - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
  - ・ワードで作成の場合は、本学 HP より『入試情報\_選抜区分』にアクセスし、ダウンロードしたものを利用してください。※記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
- ③ 最終出身大学等の成績証明書
  - ・出身大学に編・転入学などしている場合は、それ以前の成績証明書をあわせて提出してください。
- ④ 最終出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書
- ⑤ 学士の学位証明書又は学位取得見込証明書(※出願資格 2) により出願する者のみ
- ⑥ 在留カード(裏表両面)の写し、または、パスポートの「氏名・国籍・写真等」のページの写し(※外国籍の志願者で、交付を受けている者のみ)
- ⑦ パスポートの写し(※外国籍の志願者のみ、「上陸許可の証印」(査証(Visa))のページ全て)

[以下は該当する者のみ]

- a 受験許可書(社会人(在職中)のみ)
  - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
- b 英検準 1 級以上もしくは TOEIC785 点以上のスコアを証明する書類の写し
  - ・上記資格を入学試験の時点で取得しており、英文和訳問題の試験免除希望者。
- c 日本語能力試験 N1 レベル相当の日本語能力を証明する書類の写し
  - ・日本の四年制大学出身(卒業もしくは卒業見込み)ではない外国人留学生が対象。

#### (4) 書類提出先・方法について

##### 【提出先】

九州共立大学 入試広報課

〒807-8585 福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8

TEL(093)693-3305/FAX(093)693-3204

【郵送の場合】〈簡易書留〉とし、締切日(16:00 必着)までに届くように郵送してください。

【持参の場合】受付時間は9:00~16:00(土曜日は12:00)です。第2・第4土曜日、日曜日・祝日は受付いたしません。

#### (5) 出願手続きについての注意

- 1) 入学選考志願書を含む出願書類は、九州共立大学大学院 募集要項を熟読し作成してください。送付する際は、記入漏れや不備・不足がないことをよく確かめてください。
- 2) 出願書類を送付・提出してから5日以上経過しても受験票が届かない場合は、本学入試広報課に問い合わせてください。
- 3) 一旦提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。
- ◎ 氏名の漢字表記については、電算処理のため、JIS 第二水準までの文字を使用して表記しますので、あらかじめご了承ください。
- ◎ 身体に障害があり、受験に際して特別な配慮が必要な場合、あるいは入学後の修学において特別な措置が必要な場合は、出願前に本学入試広報課にご相談ください。
- ◎ 個人情報の取扱いについて  
本学に提出する出願書類に記載の個人情報(氏名、生年月日、住所および電話番号)は、入学試験に伴う使用、入学案内および入学後の学務に使用する以外の目的で使用することはありません。

#### 4. 試験について

##### (1) 試験会場

九州共立大学

福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8 TEL : 093-693-3305

##### (2) 試験時間

時 限	試 験 内 容	時 間
1 時 限 目	経済学および経営学基礎	9 : 30~10 : 30
2 時 限 目	英 文 和 訳	10 : 45~11 : 45
3 時 限 目	面 接	12 : 00~

##### (3) 受験上の注意

- 1) 試験会場・試験室での注意事項
  - ①試験当日は、試験開始20分前までに試験会場に到着してください。
  - ②試験室に入室した後、自分の受験番号と同じ番号の席に着席してください。
  - ③原則として試験が始まった後に入室することはできません。
  - ④試験が終了する前に退室することはできません。

2) 試験室への持ち込み品について

- ①試験室の机上には受験票・筆記用具・時計だけを置きます。それ以外の持ち物はカバンにしまって椅子の下に置いてください。通路側には荷物を置かないようにしてください。
- ②計算・翻訳機能がついた時計、ウェアブル端末、下敷き、定規は使用できません。
- ③スマートフォン・携帯電話の電源、時計のアラーム機能は必ず切って入室してください。

3) 試験時間中の注意事項

- ①無記名答案の提出あるいは不正行為があった場合は、受験科目がすべて無効になります。
- ②試験中は、印刷不明瞭な場合を除き、原則として一切の質問に応じません。
- ③試験中に健康状態が悪くなるなど受験を継続できなくなったときは、ただちに監督者に知らせてください。

**(4) Q&A**

**Q. 試験場の下見はできますか？**

A. 本学で受験する場合は、試験日前日の 16:00 以降に試験会場の案内掲示をしますので、自分の試験室がある建物の確認をすることができます。ただし、試験室には入れません。HP に地図等を詳しく記載していますが、試験場の場所と所要時間は確認しておいてください。

**Q. 身体に障害がありますが受験できますか？**

A. 身体に障害や疾病がある方は、本学の教育施設や受入態勢が十分でない場合もあり、進路決定に影響する事項ですので、願書提出前に本学入試広報課へご相談ください。

5. 試験後

**(1) 合格発表**

合格者には、合格発表日前日に、速達で合格通知書および入学手続きに必要な書類を個人宛（入学選考志願書に書かれた住所）に発送します。住所によっては到着日が異なります。出願後に住所変更が生じた場合は、直ちに入試広報課へご連絡ください。不合格者にも通知書を送付します。

本学では、掲示は致しません。

スマートフォン・パソコンを利用した「合否案内サービス」でも確認できます。

合否QRコード



※合否に関する問い合わせには、個人・学校を問わず一切応じられません。

## (2) 入学手続き

### ①初回納入金・納入期限

下表の納入金を必ず期限内に納入のこと。

納入金項目		納入金額	納入期限	
入 学 金*		110,000 円	<b>I 期</b> 1月12日(金) <b>II 期</b> 3月 1日(金) (期限厳守)	
前 期	学 納 金	授 業 料		200,500 円
		教育充実費		78,000 円
		委託徴収金		23,930 円
		前 期 計		302,430 円
入学金との合計		<b>412,430 円</b>		

\* 本学の学部卒業者、研究生、研修員について、入学金は徴収いたしません。

※ 上記の納入金は、今後の社会情勢により改定される場合があります。

※ 本学の学部卒業者について、委託徴収金のうち、後援会入会金、校友会入会金は徴収いたしません。

※ その他の諸経費が、発生する場合があります。

### ②その後の納入金について

納入金項目		1年次後期	2年次前期	2年次後期
学 納 金	授 業 料	200,500 円	200,500 円	200,500 円
	教育充実費	78,000 円	78,000 円	78,000 円
	委託徴収金	7,000 円	12,500 円	12,000 円
	小 計	285,500 円	291,000 円	290,500 円
初年度総納入額⇒		<b>697,930 円</b>	2年次総納入額⇒	<b>581,500 円</b>

※ 上記の納入金は、今後の社会情勢により改定される場合があります。

※ 本学の学部卒業者について、2年次後期委託徴収金のうち、同窓会入会金は徴収いたしません。

※ その他の諸経費が、発生する場合があります。

### 大学院奨学金制度

日本学生支援機構奨学金(貸与)として、第1種奨学金(無利子)と第2種奨学金(有利子)などの制度があります。

### 学納金の返還について

入学手続後(入学金、学納金の納入後)、入学を辞退する場合は、本学所定の「入学辞退・前期学納金返還申請書」を提出することで、入学金以外の納入金を返還します。

- 1) 提出期限 2024年3月26日(火) 12:00(必着)
- 2) 提出先 〒807-8585 福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8 九州共立大学入試広報課  
(「簡易書留・速達」で郵送するか、直接持参のこと)
- 3) 返還時期 書類到着後、1ヶ月程度を目安に返還します。

## 入学試験に関するお問合せ先

九州共立大学 入試広報課

〒807-8585 北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8

T E L : (093)693-3305

F A X : (093)693-3204

<https://www.kyukyo-u.ac.jp>

Eメール : [nyushi@kyukyo-u.ac.jp](mailto:nyushi@kyukyo-u.ac.jp)